

リストラ後、社労士として開業 サラリーマン時代と同程度の収入

社会保険労務士は労務や年金に関する相談や受給手続き代行などをする専門職だ。

（聞き手・構成＝栗野仁雄・ジャーナリスト）

上島 弘幸
うえしま ひろゆき
(社会保険労務士)

堺

市に上島社会保険労務士事務所（大阪・堺障害年金相談室）を開業し、大阪府南部を中心

心に社会保険労務士（社労士）として活動して10年になる。サラリーマン時代と同程度の収入を確保

し、充実した第二の人生を過ごしている。サラリーマン時代から周到に準備した。大学を卒業後に入社した

萬有製薬（現MSD）で営業職を務めた時によく会った医師など医療従事者は、国家資格を持って個人で独立して高齢になつても働くのがうらやましかった。何か資格を取りたいと一念発起し、45歳

の時に中小企業診断士の資格を取得。しかし、中小企業の社長は独自の経営哲学を持つ人が多く、営業方針などに介入する余地が少ない。脱サラして独立してもうまくいくとは思えなかつた。

その頃、約20万円を投じてカセ

ットテープやテキストを購入し、社労士試験に向けて2年間、夜に勉強した。京都に単身赴任をしていた時期で、勉強がはかどつた。

1954年三重県生まれ。78年同志社大学経済学部を卒業後、萬有製薬（現MSD）に入社し、医薬情報担当者などを務めた。中小企業診断士の資格を取得した後、53歳の時、社会保険労務士の資格を取得。リストラ後、先端医療振興財団に転職。大阪府和泉市役所国民年金課勤務を経て、2015年上島社会保険労務士事務所（大阪・堺障害年金相談室）を開業。71歳

53歳の時に社労士試験に合格した

市役所で実務経験

勤務先は2004年、外資の製薬会社に買収され、所属部署が丸ごと消えてしまった。事実上のリストラだった。神戸市の公益財団法人「先端医療振興財団」に転職

した後、大阪府和泉市役所の国民年金課で臨時職員として2年間働いた。安月給は二の次。実務経験を積む勉強の場と考えた。日本年金機構の審査担当部署と情報交換したことで、機構が年金受給の可否を審査する条件がよく分かるようになつた。

61歳だった15年に社労士事務所を開業した。仕事の98%は障害年金、残りは遺族年金や老齢年金に関する手続きだ。障害年金とは、





顧客の自宅や公共施設、喫茶店で打ち合わせることが多いと話す上島弘幸さん 撮影 粟野仁雄

病気やけがによつて生活や仕事などが制限される人が普通の年金受給年齢になる前に受け取れる年金で、64歳まで新規申請できる。

障害年金を手掛けることとした

きっかけは息子の病気。20代で精神疾患を発症し、満足に働けなくなつたため、障害年金をもらう手続きをした。顧客第1号は息子だつた。顧客の症状のうち、最も多いのはうつ病などの精神疾患だ。

社労士事務所を開業するに当たっては、パソコン、コピー機、電話があればよく、特段高価な機材は不要だった。事務所は妻の実家を借り、賃料は安上がりで済んでいる。最寄りの泉北高速鉄道光明池駅（堺市）からは約2キロ離れた所にあり、歩くには遠いが、顧客の障害者には肢体不自由者もおり、自分で事務所に来られないことが多い。顧客の自宅に出向いたり、駅に近い公的機関の一室を借りたり、喫茶店で打ち合わせしたりすることが多いので影響は少ない。

顧客から受け取る契約手付金は1件当たり1万1000円だ。煩

雑な書類の記入や提出などを代行する。日本年金機構が受給が認めると成功報酬もいただく。今まで申請した件数の97%は認められた。

合格率は5～7%

製薬会社に勤めた経験が生きていると思うのは、診断書を見ただけで記載された薬の内容が分かることだろう。他の社労士は調べないと無理だと思う。

社労士試験の合格率は5～7%ほどと低く、難関といえる。合格すると全国社会保険労務士会連合会に登録できるが、すぐに営業できるわけではない。社労士事務所などで2年間の実務経験を積むか、事務指定講習を受ける必要がある。

週4時間ほど働き、顧客の都合次第では土日に仕事をすることも多い。この仕事は特段、社交的でなくともいいが、面談や電話での情報交換が多いのでコミュニケーション力は必要だろう。

社会保険労務士

資格概要	労働社会保険の手続き、年金に関する相談や受給手続き代行、労働災害の防止や安全衛生教育、労務管理の相談や指導、就業規則や賃金・退職金規程の作成などを専門職
売上高	全国社会保険労務士会連合会「社労士実態調査」(2024年度)の回答者のうち最多は「500万円未満」、中央値は550万円
年齢構成	「社労士実態調査」(同)の回答者のうち最多は50代(32.4%)
受験資格	大学、短大、高等専門学校を卒業など
試験日	年1回
試験科目・内容	労働基準法や雇用保険法などの学科試験
試験会場	19都道府県30会場(24年度)
受験手数料	1万5000円
その他費用	全国社会保険労務士連合会への登録手数料3万円、登録免許税3万円など

(出所)全国社会保険労務士会連合会サイトより編集部作成